

6. 作物別使用指針

(1) 移植水稻

① 除草剤の種類と適用草種一覧

処 理	雑 草 名	一年生		多年生				浮遊生																		
		ノ	ソ	マ	ホ	ヘ	ウ	ミ	オ	ヒ	ク	セ	コ	ウ												
時期	方法	除草剤名	ビ	の	ツ	タ	ヘ	ラ	オ	モ	ダ	カ	ワ	リ	カ	シ	ワ	イ	リ	カ	ラ	類				
初 中 期	土 壌 処 理 (湛 水 散 布)	アップレZジャンボ粒	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	※3			
		イノーバDXアップ1 キロ粒51	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	※3		
		ウィードコア1キロ粒	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	※3	
		エンペラージャンボ粒	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	※3	
		エンペラー豆つぶ250 粒	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	※3	
		ジェイフレンドジャンボ 粒	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	※3
		先陣ジャンボ粒	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	※3	
		トップガンR1キロ粒	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	※3
		トップガンRジャンボ 粒	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	※3
		バッチリLX1キロ粒	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	※3
		バッチリLXジャンボ 粒	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	※3
フジグラス粒17	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	※3		
中期	落 水 散 布 又 は こ く 浅 い 湛 水 散 布	バサグラン粒	○	※2	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		
中 後 期		クリンチャーバスME 液	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	ワイドアタックSCFL	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
後 期	(茎 葉 散 布)	2,4-Dアミン塩液※1	○	※2																					○	
		MCPソーダ塩液※1	○	※2	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	散 水 散 布	湛 水	モ	ゲ	ト	ン	粒																		○	○

※1 水稻として登録 ※2 イネ科を除く ※3 藻類による表層はく離防止

②使用指針(対象雑草：水田一年生雑草)

除草剤名	使用時期	使用量/10a	ノビエ殺草 限界薬期
アップレZジャンボ粒	移植後3～30日まで	40g×10個	3
イノーバD X アップ 1 キロ粒*1	移植直後～30日	1 kg	2.5
ウィードコア 1キロ粒*1	移植後 7 日～収穫60 日前まで	1 kg	4
エーワンジャンボ粒	移植後5～30日まで	30 g × 10個	砂壤土 2.5 壤土～埴土 3
エンペラー豆つぶ250粒*1	移植直後～移植後30 日まで	25 g × 10個	3
エンペラージャンボ粒*1		250 g	3
クリンチャーバスME 液*1	移植後15日～収穫50 日前まで	1000mL	5
ジェイフレンドジャン ボ粒	移植後5日～移植後30 日まで	40 g × 10個	3
先陣ジャンボ粒	植代後～移植 7 日前 又は移植直後～移植 後30日まで	20 g × 10個	1
トップガンR 1 キロ粒	移植時、移植直後～ 移植後30日まで	1 kg	3
トップガンRジャンボ 粒	移植直後～移植後30 日まで	25 g × 10個	2.5
バサグラン粒*2	移植後15～収穫45日 前	3～4kg	-
バッチリL Xジャンボ 粒	移植直後～移植後30 日まで	40 g × 10個	2.5
バッチリL X 1 キロ粒		1 kg	2.5
フジグラス粒17	移植後5～30日まで	3 kg	2.5
ワイドアタック S CFL*1	移植後20日(イネ5葉 期以後)～収穫30日前 まで	100mL	6
2,4-Dアミン塩液*3	①有効分げつ終止期 ～幼穂形成期前(収 穫60日前まで) ②幼穂形成始期(収穫 60日前まで)	①80～120 g ②60 g	-
MC P ソーダ塩液*2	有効分げつ終止期～ 幼穂形成期前(収穫60 日前まで)	160～240 g	-

*多年生雑草については、各除草剤の使用基準を確認してから使用してください。

*1：「一年生雑草」で登録 *2：「一年生雑草（イネ科を除く）」で登録

*3：「水田雑草（イネ科を除く）」で登録

注意：湛水条件で農薬を施用する場合には、規定の止水期間(1週間程度)を遵守し、用水の掛け流しを行わない等、水管理に注意し、水系への農薬の流出を防ぐこと。

③畦畔等除草剤の種類と適用場所

除草剤名	適用場所				方法	適用雑草
	耕起前	刈取跡	休耕田	畦畔		
グラスショート液*1				○	雑草茎葉散布	一年生及び多年生雑草
ザクサ液	○*2	○*2		○		
タッチダウン i Q液	○*2	○	○	○		
バスタ液	○*2	○*2	○	○		
ラウンドアップマックスロード液	○	○	○	○		

*1：使用目的は「草丈抑制による刈り取り軽減」

*2：適用雑草は「一年生雑草」

④畦畔等除草剤使用指針

除草剤名	使用時期	10a当たり使用量 / 散布液量
グラスショート液	雑草生育初期及び草刈り後10～20日(収穫前日まで)	300～500mL/ 通常散布 50～100 L 少量散布 25 L
ザクサ液	収穫7日前まで(雑草生育期)	一年生及び多年生 500～1000mL/100～150 L
タッチダウン i Q液	畦畔: 収穫14日前まで(雑草生育期)	一年生: 250～500mL/50～100 L 多年生: 500～1000mL/50～100 L
	休耕田: 雑草生育期	一年生: 250～500mL/50～100 L 多年生: 500～1000mL/50～100 L
	水田作物刈取後(雑草生育期)	一年生: 250～500mL/25～100 L 多年生: 500～1000mL/25～100 L
バスタ液	畦畔: 収穫7日前まで	一年生及び多年生 500～1000mL/100～150 L
	休耕田: 雑草生育期	一年生及び多年生 500～1000mL/100～150 L
	刈跡: 雑草生育期	一年生: 300～500mL/100～150 L
ラウンドアップマックスロード液	雑草生育期(収穫前日まで)	一年生: 200～500mL 多年生: 200～1000mL 通常散布: 50～100 L 少量散布: 25～50 L